

Rotary Yachiyo



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

今回例会行事

テーマ：クラブ協議会

担当：クラブ戦略計画特別委員会

次回例会 11月26日

テーマ：「カーボンニュートラル」とは？

担当：クラブ奉仕委員会

卓話者：市原正男会員

◆◆◆◆第2632例会◆◆◆◆

ウェンブリーホテル・ユーカリ

司会 江口茂勇

「奉仕の理想」

「四つのテスト」

会長挨拶

会長 江頭泰利



皆さんこんにちは。

本日は、第12グループの情報研修会ということで、例年通り、八千代ロータリークラブの例会を12:30より実施し、その後14:00から情報研究会になります。16:00までの長丁場になりますがよろしくお願ひいたします。

今回はロータリーの組織として、「多様性・公平さ・インクルージョン(包摂)へのコミットメント」が下記の通り採択されましたので、重要な内容と考え、ご案内いたします。

2021-22年度国際ロータリーテーマ
「奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために」

2021-22年度クラブテーマ

「立ち向かおう！」

ロータリアンの総意を結集して」

週報 第2633回

2021年11月19日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

RI理事会は6月の会合にて、DEIタスクフォースからの指針に基づき、ロータリーが採択した2019年のDEI(多様性、公平さ、インクルージョン)声明の見直しと強化を行い、ロータリーが組織として多様性、公平さ、インクルージョン(包摂)の原則を尊重し、実践するためのさらなるステップを取りました。その結果として新たな「多様性・公平さ・インクルージョン(包摂)へのコミットメント」が下記の通り採択されました。

そのまえに、インクルージョンの語源について触れておきます。インクルージョンは、フランスのなかで社会的経済的格差を「社会的排除(ソーシャル・エクスクルージョン)」と呼んでいたところにあります。社会的排除とは、社会から排除されたニートや若年層の失業者、障害者など幅広い対象者を含んだ格差社会の抱える問題を表した言葉です。1980年代に入ると、アメリカでの障害児教育の分野でこの概念が注目されました。日本ではインクルージョンという言葉を、障害児が通常学級で学ぶインクルーシブ教育として用いています。1970年代フランスは、戦後復興と福祉国家の諸制度を整えましたが、そのなかでさえも排除されている階層の人々がおり、その状態を「社会的排除:ソーシャル・エクスクルージョン」と呼んだのです。それは欧州の失業問題がクローズアップされた際、「社会的包摂:ソーシャル・イ

ンクルージョン」を対義として広まります。

採択された内容は次のとおりです。

『ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ(包摂的)な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。』

理事会は、2020年に「多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)タスクフォース」を招集し、ロータリーにおけるDEIの現状を調査して達成可能・測定可能な意義ある結果をもたらす包括的な行動計画を作成する任務を与えました。この計画は現在作成中であり2021年10月に理事会に提示されます。

また、理事会は以下の点にも同意しました。
・次期・現・元 RI 役員に DEI 研修を提供する
・ロータリー行動規範を推進する
・行動規範に対する違反を報告する手続きを設ける

上記の決定およびDEIに関する継続的な取り組みに関するこのほかの情報は、今後数週間以内に rotary.org/dei に掲載される予定です。

理事会はこの1年間、ロータリーでの体験をより公平で、開放的で、歓迎的なものとするために取り組んできたタスクフォースに感謝の意を表しています。タスクフォースによる取り組みは、ロータリーの長期的な成功にとって極めて重要となります。DEIタスクフォースによる取り組みは、理事会によって2023年6月まで延長されました。ロータリーのDEI声明に違反する言動を目撃したり、体験したりした方は、DEI.Inquiries@rotary.orgまでご連絡ください。

幹事報告

幹事 鈴木利雄



コロナの感染者数も減少を続け、報道では1テーブル4人以下の会食の制限撤廃の話も出ています。現在の例会のスタイルも今後少しづつ元の形に戻していくこうと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

・本日は14時点鐘で地区情報研究会が開催されます。

・3委員会合同セミナー開催

11/21オンライン参加：会長・幹事

稻山広報委員長・菊川親睦委員長

・11/19理事会開催



例会行事

青少年奉仕委員会 委員長 佐々木俊一

本日は、地区青少年委員長として大変活躍されている田村会員に卓話をお願ひしております。

青少年交換プログラムについて貴重な卓話をして頂けると思いますので楽しみにお聴きください。よろしくお願ひ致します。

テーマ：ロータリー青少年交換 ～主に短期交換について～ 卓話者：田村 隆治会員



皆さまこんにちは。本日卓話をやらせていただきました田村です。どうぞよろしくお願ひいたします。皆様にご承認をいただき、地区青少年交換委員長として2年目を迎えております。また、稻山会員、久土地会員を地区に輩出いただき、この場をお借りして感謝申し上げます。

本日はロータリー青少年交換（主に短期交換について）というテーマでお話をいたします。ご存じの通り、佐々木会員のご令嬢、彩心（あやみ）さんが来年夏に短期交換を目指しており、今、ご家族とともに頑張っているところです。

ロータリーには4つの青少年奉仕プログラムがございます。

① インターアクト、高校生たちの集まりです。地区内には14のインターフラブがあります。

② ローターアクト、以前は18～30歳までと年齢制限がありました。昨年度から上限が解除されています。地区内には6つのローターアクトクラブがございます。

③ ロータリー青少年指導者養成プログラム、RYLAです。昨年度は中止になりました。

が、本年度は2月5日に予定しております。ただ例年行っている1泊2日のウォーキングではなく1日開催です。そして

④ ロータリー青少年交換です。

ロータリー青少年交換とは？ということで簡単にご説明しますと、1929年、ヨーロッパのロータリークラブによって始められ、92年の間、毎年行われてきました。その間、2回だけ中断されたことがあります。第2次世界大戦の時が1回目、2回目は一昨年から去年にかけての新型コロナウイルスの影響によるものです。

地元ロータリークラブによる支援の下、15～19歳の学生が海外に滞在し、外国語や異文化を学びながら、海外の若者と交流し、たくさんの友達をつくる。将来有望でグローバルな若者を育てるプログラムでございます。現在では世界100か国以上で実施されております。

彼らは高校生親善大使と呼ばれています。ロータリー的な人を増やすため人ととの交流が大きな目的です。「ロータリー的な人」とは、簡単に言うとロータリーの目的である世界平和を心掛けそれに向けて活動をする人。私たちは単なる奨学金団体ではないので決して語学習得のために行くわけではありません。

交換には長期交換と短期交換がございます。長期は海外で1年間過ごします。複数のホストファミリー宅に滞在しながら現地の学校に通います。短期は数日間から数カ月間、夏休みや春休みの期間中に行われます。短期の場合、交換相手のホストファミリー宅に滞在します。短期の特徴といいたしまして、7月に外国人交換生が来日し、日本人交換生と一緒に約1か月間過ごします。その後8月にお二人で外国へ派遣されます。外国で約1か月間過ごし、日本人交換生が帰国します。交換中はクラブとしてあまりやることがなく、主に双方の家族でのつながりです。お互いの家族がホストファミリーになります。学校へ通う義務はございません。派遣先の多くはアメリカです。その他イギリスやドイツに行った学生もいます。ただし派遣先は地区側で決定します。

それではスポンサークラブとして何をすればいいのか？ポイントは学生と家族のサポートです。いくつかございますのでご説明します。

その1、このプログラムの軸となるクラブ会員を一人以上選定してください。例えば青少年奉仕委員長、カウンセラーなどです。最近ではイタリアから来たフェルディナンド君の時は飯生会員、アメリカから来たインディオ君の時は遠藤会員がカウンセラーとなりました。

その2、毎月1回の地区オリエンテーションに、ともに参加してください。

その3、アプリケーションフォーム(交換の申請書)の作成です。こちらは会長、幹事、青少年奉仕委員長のサインが必要となります。学生や家族と協力し、年内に作成しなければなりません。佐々木彩心さんとご家族もこのアプリケーションの作成に今頑張っていることと思います。

その4、外国人交換生を空港でお出迎えします。

その5、外国人交換生をクラブ例会へ招待します。その時にバナーの交換や挨拶をもらいます。その他、クラブの行事があれば参加させてあげるのもよいと思います。

その6、来日から約1か月後、空港でお見送りです。外国人交換生帰国と同時に日本人交換生が出発します。そしてその1か月後、空港でお出迎えします。日本人交換生の帰国となります。

その7、帰国後、可能であれば例会で帰国報告をしてもらいます。

短期交換でよくある質問をまとめました。来日生が学校に通う必要があるか?ということですが、ありません。しかし、できれば、何日か高校に通わせてあげるといいと思います。なぜなら学生服という文化のない海外では日本の学生服は人気がありますし、ほかの学生とも友達になれます。ホスト家族の負担軽減になるかもしれません。ただ、事前に高校と相談してください。

来日生が怪我や病気をした時の対処は?といいますと、当然ですが、病院へ行くなど対処してください。来日生の保護者へ連絡する。そして地区にも連絡してください。常備薬は所持してくることが多い。必要があれば、日本で処方してもらう。その際、アレルギーに注意する。治療費は、保険に加入しているはず

なので来日生の保護者が負担するのが決まりです。一時的にクラブ側が立て替えるケースが多いです。その際は領収書を取っておいてください。

クラブの出費はどのくらいか?派遣生の場合ですが、

ほぼありません。派遣生の地区行事参加費→ RYLA、スプリングキャンプ、認証式等、クラブのご判断にお任せします。

クラブの出費はどのくらいか?来日生が日本にいる1か月間についてですが、生活費は原則、クラブ負担。ただし、お互いの家族で負担する場合が多いです。小遣いはどちらでも可。例会に参加したときにあげるクラブもあります。行事参加費、どちらでも可。観光費については自己負担が原則です。

いろんな経験をして留学から帰ってきます。

彼らは新たな自分に出会えた、人の目なんて気にしなくていい、様々な人のおかげで自分の生活が成り立っていることに気づいた、目標を持てた、今まで「当たり前」と思っていたことはちっぽけなこと、個々を尊重することができたなど様々な感想を話してくれますが、全員が言うのは自分に自信がついたということです。

2005-06年度 RI会長 ステンハマー氏は「全世界の高校生すべてがこの交換プログラムに参加すれば世界の争いがなくなる」とおっしゃっております。

青少年交換は海を越え、学び、必ずや成長するプログラムです。今後とも本プログラムをどうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、イタリアのフェルディナンド君とラインのテレビ電話でお話をしたいと思います。イタリアは今、朝の5時です。



《フェルディナンド君への質問》

①ロータリーの青少年交換を終えてから現在まで何をやったか教えてください。

イタリアに戻ってから高校を卒業し、世界最古の大学、ボローニャ大学に入学して経済学を学んでいます。翌年はロンドンで勉強する為の奨学金を受けましたが、コロナの為、出発の1か月前にジョンソン首相が留学生の受け入れを中止したのでオンライン授業となりました。その翌年は東京で勉強するための新しい奨学金を得ました。コロナの為まだいく事が出来ていませんが、来年の3月か4月に日本の青山学院大学に行く予定です。

みなさんその際はよろしくお願ひ致します。

②ロータリーの青少年交換で得たものは？

3つのホストファミリーに会い、学校では新しい友達や先生に出会う事が出来ました。たくさん得た事がありますが、1番は言語です。そして新しい文化にも出会えました。交換の間に大学で何を勉強するかを決めました。

③ロータリー青少年交換の良いところと悪いところは？

長い期間だったので、時々大変になりました。私はイタリアの南にあるシシリア島から日本に行きました。シシリアではいつでも大切な家族と過ごしましたので、自分の家族に会いたいという気持ちになりました。しかし、みんなとはまた会う事ができますが、交換は自分の人生でたった一回しかできません。一回きりのチャンスですから、それを無駄にしない為に頑張らないといけないと思いました。

ロータリー交換の exchange program では、まず赤ちゃんに戻ります。知らない国に行って、言語もわからないし、知らない人ばかりで、人生をスタートからやらなければならぬような感じです。その国の言語や文化を好きにならないといけないと思います。例えば、もしイタリアに留学したら食べ物はおいしいけど、電車はいつも遅れます。フランスだとしたら、食べ物は全然良くないけど、電車は時間通りです。それぞれの国によって違いは様々ですので、その国の言語や文化を好きにならなければ program を終わらせる事ができません。

④八千代 RC のメンバーへメッセージをお願いします。

みなさん、これは帰国前に頂いた「ゆかた」です。申し訳ありませんが、このゆかたを着る事ができません。なぜなら、ちょっと太ったから。

今日は、私を招待してくれてありがとうございます。またお会いできるのを楽しみにしています。
今はまだ朝の5時なのでベッドに戻ります。

イタリアのフェルディナンド君でした。現在21歳になって、大学3年生で頑張っているところです。

この様に、ロータリーの青少年交換は期間が終わってからもつながることができる素晴らしいプログラムだと思います。今年度から来年度にかけて、八千代ロータリークラブとしては、佐々木彩心さんを全力でお支えしたいと思いますので、皆さまどうぞよろしくお願ひ致します。



～ニコニコ BOX～

¥40,000-

☆本日卓話をさせて頂きます。

よろしくお願ひ致します。 田村

☆田村会員卓話楽しみです☆

上代・遠藤・宮野・宮田・浅野正敏・風間
安宅・日下部・中村・永田・渡邊・君塚桂一
江口・橋本・中島貞好・佐久間・栗原・朝戸
植村・池田・福田・菊川・山浦・市原・松戸
古川・杉・杉山・三井・君塚欣哉・鈴木利雄
寺沢・齋藤敏夫・飯生・江頭・飯田・佐々木

☆麗沢オーブンカレッジが再開しました。「日本人と神様」をテーマにして神道の授業を受けています。 佐野

ロータリー情報研究会

2021年11月13日 14時点鐘

ウイシュトンホテル・ユーカリ

テーマ “ロータリーで輝くために”
～SERVICEとはすべての活動における根底にあるもの～



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2790
2021-22
GOVERNOR HITOSHI KAJIHARA
[〒260-0042 千葉県千葉市中央区神森 3-1-1-302]
Tel. +061-43-284-2790 Fax. +061-43-256-0008
E-mail : 21-22gov@rd2790.jp

2021-22年度 国際ロータリー 第2790地区 第12グループ

地区ロータリー情報研究会 プログラム

テーマ “ ロータリーで輝くために ”

～SERVICEとはすべての活動における根底にあるもの～

日 時 2021年 11月 13日 (土)14:00点鐘 13:30受付開始
会 場 ウイシュトンホテルユーカリ 佐倉市ユーカリが丘4-8-1 (043-489-6111)
主 催 第12グループ ガバナー補佐 山本 美代子 (習志野中央RC)
司 会 補佐幹事 山崎 由美 (習志野中央RC)

* * スケジュール * *

14:00	開会・点鐘	第12グループガバナー補佐	山本 美代子 (習志野中央RC)
国歌斉唱 (状況により静聴)			
14:05	主催者挨拶	第12グループガバナー補佐	山本 美代子
お客様紹介			
14:12	研修趣旨説明	第12グループガバナー補佐	山本 美代子
14:15	研修会講話①	地区バストガバナー 崎山 征雄 様 (習志野中央RC)	テーマ 「DLP (地区リーダーシップ・プラン)、CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン)について」
14:45	質疑応答		
14:55	(コーヒーブレイク)		
15:10	報告	地区学友会委員会 委員長 「ロータリー学友による被災地復興チャリティーコンサートを終えて」	井上 大輔 (習志野中央RC)
15:25	ほか委員会報告		
15:30	卓話	米山記念奨学生 米山記念奨学生 テーマ 「将来の夢」	イー・コンさん (習志野中央RC) アリエムディイマナさん (佐倉RC)
15:50	質疑応答		
16:00	閉会の挨拶	主催クラブ会長 第12グループガバナー補佐	三田 英志 (習志野中央RC) 山本 美代子
	閉会・点鐘		



近隣クラブ例会日

火曜日	四街道R.C	例会場 四街道ゴルフクラブ
火曜日	八千代中央R.C	例会場 ウイッシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	習志野R.C	例会場 習志野商工会議所会館
水曜日	佐倉中央R.C	例会場 第1ウイッシュトンホテル・ユーカリ第3夜間オリベート
木曜日	佐倉R.C	例会場 フランス料理 シェ・ムラ
木曜日	習志野中央R.C	例会場 習志野商工会議所会館

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
11/13	55	47	40	85.12

11月のロータリーレート 1ドル ¥ 114 -

- クラブ広報委員会 委員長:稻山雅治 副委員長:浅野正幸 委員:山崎克巳 久土地剛
- 出席委員長 日下部良夫 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。
- 例会日 金曜日 12:30～13:30
- 例会場 ハッソ・ノウイタ (〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F FAX047-450-0050)